

第9章 環境行政および環境保全活動

1. 公共エリア環境づくり事業（通称：アダプトプログラム）

～公共エリア環境づくり事業（通称：アダプトプログラム）とは～

平成12年にスタートした事業で、ボランティア団体（住民や事業者など）と市とが一体となって公共エリアの美化運動を進める事業のことです。

ボランティア団体は、道路・公園・河川などの公共スペースの里親となって、継続的に清掃活動などを行います。

表9-1 公共エリア環境づくり事業実施団体および実施場所

【令和4年3月末現在、36団体】

NO	団体名	開始年	場 所
1	福津市立福間東中学校生徒会	平成12	久末ダム周辺
2	若木台グランドゴルフ同好会	12	若木台4号公園
3	(有)西村産業	13	大和公園
4	(株)林田産業	13	会社周辺及び昭和公園
5	ビーチクリーンズ	13	福間海岸
6	すいせんの会	13	東福間第5(山の上)公園
7	マスカットグループ	13	東福間第6(ひまわり)公園
8	東福間白寿会	14	東福間第3(かめ)公園
9	(有)津屋崎清掃社	17	新浜山児童公園
10	さざなみ会	17	津屋崎海岸(新川～水産高校及び津屋崎西海岸(津屋崎病院の海側))
11	勝浦浜環境美化の会	17	勝浦浜海岸
12	恋の浦ウミガメの会	19	恋の浦海岸
13	(株)キューヘン	19	東郷公園及びその周辺
14	(株)松原組	22	会社周辺(県道97号線沿い小竹交差点付近、会社裏～林内科裏の小竹川)
15	(株)井手建設	22	福間海岸及び会社現場事務所周辺(宮司1丁目手光今川沿い市道)
16	福岡県立光陵高等学校	23	学校周辺及び福間海岸等
17	福間海岸と松林を守る会(9・5福津グループ)	24	北原の松林・福間海岸
18	福間ビーチラバーズ	24	福間海岸
19	(株)グラノ24K	24	福間海岸
20	(株)古賀建設	25	会社周辺及びきさらぎ公園
21	(有)砂留組	25	福津市小竹1丁目地内
22	(株)松本土木	28	上西郷高架下周辺
23	ニューアロー(株)	30	福間海岸
24	(有)明德工業	30	津屋崎内海周辺
25	NPO法人 live together	30	勝浦浜・福間海岸
26	砂草を守る会	30	宮地浜及びその周辺
27	きれいに清掃をしたい会	31	津屋崎干潟及び堅川区用水路
28	株式会社 古山土木	令和2	末広地域内
29	くらげれんごう	2	主に福間海岸、勝浦浜
30	海ごみラボ	2	渡地区の海岸と山間部、白石浜、勝浦浜
31	恋の浦海岸を守る会	2	渡地区、恋の浦海岸
32	海洋ごみから守ろう	2	福間海岸、福間漁港海浜公園近く
33	Life Investigation Agency	3	白石浜
34	ひろい隊	3	花見海岸
35	常識不備男の地球保全ing	3	渡、恋の浦海岸
36	大和二区大寿会	3	大和2区内道路及び昭和公園内

【資料：うみがめ課】

2. 希少動植物種保護

市内では、アカウミガメ、クロツラヘラサギなど、福岡県のレッドデータブックや環境省のレッドリストに掲載されている希少動植物種が 269 種確認されています。中でもウミガメの保護には市民と行政が協力し合って取り組んでいます。市の近隣の海岸は、アカウミガメの産卵地としては日本海側の北限にあたります。また、福津市は平成 17 年に施行された「福津市ウミガメ保護条例」に基づきウミガメの保護活動を行っています。

表 9-2 アカウミガメ上陸・産卵回数

区分	単位	平成29年	30	令和元年	2	3
上陸数	頭	未確認	1	未確認	1	未確認
産卵数	回	未確認	1	未確認	1	未確認

【資料：うみがめ課】

用語説明

レッドデータブック

レッドデータブックとは、絶滅のおそれのある野生の動植物をリストアップし、その現状や分布状況などを明らかにしたものです。

なお、絶滅の危機にある生物のリストをレッドリストとよんでいます。

【福岡県の希少野生生物より】

3. 外来生物への対応

外来種とは、元来その地域にいなかったが、人間の活動によって他の地域から入ってきた生物のことです。環境省では、外来生物法に基づき、生態系、人体や農林水産業へ悪影響をあたえる恐れがある 156 種類の移入動植物を特定外来種として規制しています。

福津市においては、平成 28 年に初めて特定外来種であるセアカゴケグモが発見され、定期的な駆除を実施しています。

令和 3 年度は市内公園等での発見数が大幅に増加しました。住宅建設数の増加に伴い、建設資材などとともに市内に侵入した個体が繁殖したと考えられます。市の広報紙やホームページ等で市民に対して注意喚起を行ったり、駆除方法を周知したりして対策を行っています。

4. 地球温暖化対策

市では、地球温暖化の防止策の一環として、地球温暖化防止に係る啓発活動や省エネルギー対策の推進を進めています。

4-1. 二酸化炭素排出量の推移

市では平成22年度より、第1次環境基本計画に示す数値目標の達成状況を確認することを目的として二酸化炭素排出量を算定しています(表9-4)。令和元年度における福津市内の二酸化炭素排出量は247千t-CO₂でした。基準年度(平成15年度)200.7千t-CO₂と比較すると23.1%増加しています。増加の要因として、世帯数の増加、大型商業施設の進出、製造業における生産活動が高まったことなどが考えられます。

表9-3 福津市の二酸化炭素排出量

(単位：千t-CO₂)

年度	平成27年	28	29	30	令和元年
二酸化炭素排出量	231.4	226.9	271.1	245.8	247.4

【資料：うみがめ課】

4-2. 省エネルギーの推進

市では、市民や事業所の皆さんが二酸化炭素排出量の把握及び評価、見直しができるよう、福岡県が取り組むエコファミリーへの登録の推進や市広報などを利用して節電に関わる情報の提供を行っています。また、環境フォーラム等で県地球温暖化防止活動推進センターや県地球温暖化防止活動推進員との連携により、エネルギーに関する啓発を行っています。

市においても庁舎エコオフィスプランに基づいた省エネルギー対策を推進しています。

表9-4 福津市内「九州エコファミリー応援アプリ(エコふあみ)」ダウンロード数

(単位：件)

年度	令和2年	3
ダウンロード数	722	783

【資料：福岡県自然保全課】



▲環境フォーラムで再生可能エネルギーの体験

5. 環境保全活動状況

5-1. 自然環境保全保護活動の実施状況

山から海までの広範囲をフィールドとして、市内では数多くのNPO法人、郷づくり推進協議会、ボランティア団体、教育・研究機関が自然環境保全保護活動を実施しています。市内の松林では、地域の郷づくり推進協議会と中学校の生徒が共働して清掃活動を定期的に行っていて、多世代交流の場となっています。



▲清掃活動によって維持管理されている松林

5-2. 環境保全活動と共働の仕組みづくり

平成29年3月策定の第2次福津市環境基本計画に基づき、人と人とのつながりを広げていくことを目的にシンポジウムを開催し、環境団体間での情報共有の推進を行いました。また、イオンモール福津にて環境フォーラムを開催し、環境団体と共働して情報発信を行いました。

今後も継続していきながら、共働の仕組みづくりをおこなっていきます。

5-3. エコショップ認定制度

市では、ごみの減量化、回収・再生利用の推進など、環境保全行動を積極的に実施する事業所をエコショップとして認定し、広報などを利用して市民のみなさんに周知しています。エコショップ認定制度は、市民のみなさんには環境にやさしい消費スタイルの確立、事業者のみなさんには環境負荷の少ない事業所活動を推進していただくことを目的としています。

令和3年度末（令和4年3月末）現在のエコショップ認定事業所数は、74事業所となっています。

表 9-5 エコショップ新規認定事業所数

（単位：件）

年度	平成29年	30	31	令和元年	2	3
認定件数	11	1	3	3	1	0

表 9-6 エコショップ認定事業所一覧

業種	事業所名	業種	事業所名	
小売業・販売業	ローソン福津中央一丁目店	建設業	株式会社 井上建設	
	ローソン古賀舞の里店		株式会社 田畑建設	
	ファミリーマートJR福間駅前店		株式会社 ハナダ建設	
	デイリーヤマザキ光陽台南店		株式会社 松原組	
	セブンイレブン津屋崎店		株式会社 ニューホームヒラシマ	
	セブンイレブン海岸通り店		株式会社 古賀建設	
	セブンイレブン福間駅前店		西野木材 株式会社	
	ローソン東福間駅前店		阿部建設 株式会社	
	グリーンコープ福間店		株式会社 片岡建設	
	(株)西鉄ストア レガネット福津		株式会社 小樋建設	
	あんずの里市利用組合		株式会社 篠崎建設	
	ふれあい広場ふくま		管工事業	嶋村設備
	ゆめmart福津			西住設備
	バリューリンク福津店	福間住設		
	宗像プロパン瓦斯株式会社	宗像ノーリツサービス		
	有限会社 狩野デンキ福間	屋根工事業	フジ興産	
	とり新	電気工事業	銭花電工	
	有限会社 松田住宅機器	コンサルタント業	富士総合技術コンサルタント	
	有限会社 井原書店	自動車リサイクル業	株式会社 ファール	
	米だるま	電気業	MMエナジー メガソーラーつやざき発電所	
	お茶のみやじ園	印刷業	中川印刷	
	ファッションプラザ あまのや	不動産業	日新商興	
	津屋崎ミルクセンター		ごう不動産	
	イオンモール福津店	造園業	まつみ 株式会社	
株式会社かねやす 福間店	飲食業	農園野菜と大地の恵み となりのグリル		
製造・販売業		早川豆腐店	地鶏料理専門店 凜屋	
		筑前津屋崎人形巧房	津屋崎漁港食堂 海と空	
有限会社 マルティグラス		サービス業	有限会社 リバティー	
有限会社 山八	写真のムナカタ			
Patisserie K2	旅館業	華杏弥太楼		
自動車販売・整備業	ソエル自動車販売	介護業	九電ケアタウン	
	K-Breeze Fukuoka	金融業	福岡県中央信用組合福間支店	
	福岡ダイハツ販売(株)福津店	清掃業	有限会社 西村産業	
	トヨタカーローラ株式会社 宮地岳店		株式会社 林田産業	
福岡トヨペット株式会社 宗像店	有限会社 津屋崎清掃社			
卸売・小売業	谷口文具 有限会社	運輸業	宗像平和タクシー株式会社	
窯業	花祭窯		福栄タクシー有限会社	

(令和4年3月31日現在 74店舗)

【資料：うみがめ課】

6. その他

6-1. 環境学習イベント

市では、多くの方に環境について考え、学ぶ機会を持っていただくために環境学習イベントを実施しています。令和3年度は表9-7のとおり実施し、参加者は621名になりました。

表9-7 令和3年度環境学習イベント

(単位：人)

月	イベント名	参加者数
7月	郷育カレッジ講座 玄海灘の海の幸にふれてみよう	6
	郷育カレッジ講座 スタードームをつくろう	17
8月	郷育カレッジ講座 昆虫標本をつくろう	15
9月	鎮守の杜を歩こう ～植物観察～	中止
10月	郷育カレッジ講座 「旅するチョウ」アサギマダラを観察しよう	16
12月	福津・宗像の自然を調べる	11
	第17回環境フォーラムinふくつ して、まもろう！未来のふくつ ～ゼロカーボンシティをめざして～	556
2月	郷育カレッジ講座 最新の分別収集を学ぼう	中止
	郷育カレッジ講座 自然と人がともに生きるまちへ ～世界とふくつの自然・ランドスケープ～	中止
計		621

【資料：郷育推進課、うみがめ課】

6-2. 情報提供

福津環境掲示板【広報ふくつ おしらせ版（毎月15日発行）】、かんきょう新聞（年2回程度発行）、市のホームページやフェイスブックなどで、市全体の環境情報をお知らせしています。

6-3. 犬の登録状況

表9-8 犬の登録数の推移

(単位：頭)

	平成29年	30	令和元年度	2	3
登録数	3,718	3,313	3,314	3,398	3,471

【資料：うみがめ課】